



稲田学園2年生との交流会

令和7年1月17日(金)

*記録の視点*幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- ☒健康な心と体 ☐自立心 ☒協同性 ☐道徳性・規範意識の芽生え
- ☒社会生活との関わり ☒思考力の芽生え ☐自然との関わり・生命尊重
- ☐数量や図形、標識や文字などへ関心・感覚 ☒言葉による伝え合い ☐豊かな感性と表現

幼小連携の取り組みのひとつとして、稲田学園の小学生が幼稚園に遊びにきてくれました。今回は、ひまわり組と稲田学園の2年生と一緒に集団遊びをしたり、園舎内を探検したりして交流しました。



★「ラウンドチェーン」

フォークダンスのように2人ペアになって音楽に合わせて踊ります。いろんな人とペアを組んで楽しみました♪



2年生は、道徳の授業の一環として訪問しました。幼稚園時代に使用していた物の小ささから自分の成長を実感したり、元担任に自分がどんな子だったのかを尋ねたりすることで、自分の内面の成長に気づく機会になるように、事前に小学校でお話してから来園したそうです。



小学校の先生や小学生と関わることを通して、入学後の生活に期待をもてるようにしています。短い時間ではありましたが、一緒に遊んでもらったことで小学校への憧れの気持ちや親しみが増した様子が伺えました。



この活動の他にも、幼稚園の職員が小学校の授業参観をさせていただいたり、幼稚園・小学校の子どもたちのよいところや育てたいところについて話し合ったりしながら、入学後のつまづきが少なくなるように日々情報共有を行っています。
幼稚園での教育を尊重し、お忙しい中交流の機会をもってくださいる小学校の先生方、本当にありがとうございます。

★「ドッジボール」

大好きなドッジボールを小学生と一緒に楽しむことができました。速いボールを投げたり、キャッチしたりすることができる小学生の姿に刺激を受けて、いつも以上に大盛り上りの戦いになりました。

